

店舗ネットワークの拡大

池田泉州銀行は、平成32年度までに、大阪市内をはじめとする営業エリア内の空白地域などに”10カ店程度”の新規出店を計画しております。今回その第一弾として、本年10月3日、「高槻支店」を開業いたします。「高槻支店」は、阪急高槻市駅や国道171号線に近い便利な場所で、高槻市内の中核店舗として、個人から法人のお客さままで、幅広い金融ニーズにお応えできる店舗を目指してまいります。また、本年8月29日には、「東大阪支店」を近鉄八戸ノ里駅前から河内小阪駅前に一時移転いたします。この移転は周辺地域の開発に伴うもので、平成30年春頃には、現在の場所に戻り、より充実した設備を備えた、新しい「東大阪支店」として、お客さまをお迎えいたします。当行は、今後も店舗ネットワークの充実を計画しており、皆さまの一層の利便性向上に努めてまいります。



高槻支店 完成イメージ図

ICT (情報・通信技術) の活用を積極的に推進

池田泉州銀行では、スマートフォンアプリを利用したバンキングサービス「口座開設アプリ」「バンキングアプリ」を新たに開始いたしました。「口座開設アプリ」はご印鑑なしで普通預金の口座開設等ができるサービス、「バンキングアプリ」はお手持ちのスマートフォンで、残高や取引明細の照会ができるサービスです。お勤めなどで平日はお忙しいお客さまでも、ご来店なしでいつでも、どこでも簡単に口座開設や口座残高の照会などができるようになります。今後さらに、各種税金等を支払う機能や、定期預金の満期案内等をインターネット上で閲覧できる機能などの追加を予定しております。今後とも当行はお客さまの多様なニーズにお応えするため、新しく便利なサービスの提供に積極的に取り組んでまいります。



”地域創生”への取り組み

「東大阪市」、「大阪市立工業研究所」との連携協定締結について

本年5月23日、東大阪市と池田泉州銀行は、東大阪市の地域経済の持続的発展に向けて、モノづくりのまち・中小企業のまち振興を核とした「産業振興連携協力に関する協定」を締結いたしました。東大阪市では、このような金融機関との包括的な産業振興連携協定を締結することは初めてとなります。今後、当行の持つ広域なネットワークやノウハウを活かして、地域経済の発展等に資する取り組みを行ってまいります。また、本年6月1日には、地方独立行政法人 大阪市立工業研究所と包括連携協定を締結いたしました。これまで大阪市立工業研究所とは、当行が開催する各種フェアのブース出展など、様々な交流がありましたが、今般、大阪市立工業研究所が創立100周年を迎えるに際し、協力関係を発展し、包括連携協定を締結するに至りました。今後、この協定を活かして、ものづくり企業に対する支援体制を一層充実させてまいります。



東大阪市との産業振興連携協定締結式



大阪市立工業研究所との包括連携協定締結式

地元の自然環境保全活動に参加

本年3月5日に開催された第13回「共生の森植樹祭」にボランティアとして当行の職員とその家族が参加いたしました。「共生の森」は、大阪府やNPO、企業等の団体が堺市臨海部の廃棄物処分場跡地において、自然の力を活かしながら長い時間をかけ、森林空間などの自然環境を創出する取り組みです。当行職員の「共生の森植樹祭」・「草刈活動」への参加は、初めて参加した平成20年度から数えて今回で13回目となりました。今後も池田泉州銀行では、このような地域貢献活動、自然環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

